

各地で新点数説明会

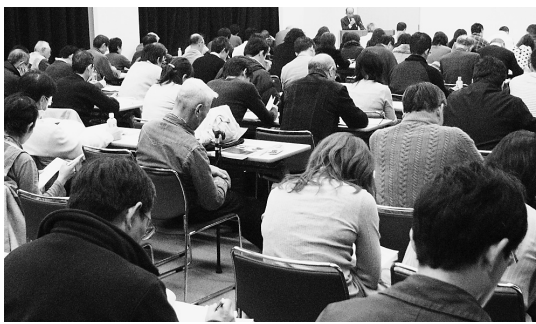
“分かりやすい”と多数が参加



新点数説明会が各地区で開かれ、「説明がていねいで分かりやすい」など多くの会員が参加している。3日の大阪市東部・南部地区合同説明会には116人が参加、4日の大阪市北部・西部地区合同説明会には86人が参加した。会場は、いずれもM&Dホールで、講師は協会の社保研究部・政策部講師団が務め、最新の疑義解釈の内容などもふまえて解説した。今後は、3会場の地区説明会を予定している。

東部地区

東部地区の総会では、①「会員に喜ばれる」



116人が参加した東部・南部地区合同の説明会＝3日、M&Dホール



86人が参加した北部・西部地区合同の説明会＝4日、M&Dホール

西部地区の総会では、医科との連携を中心とした講習会・交流会企画、恒例のスタッフ接遇講座、会員と日常的なつながりを持つための訪問活動などを柱とした活動計画を確認した。計画では年1回程度、大阪市内地区合同の役員会を開き活

や、会員交流を図るための文化企画の実施を検討する。②他団体とも協力し、歯科保険医療を充実させる取り組みを進める。③定期的にニュースを発行して協会の取り組みを会員に伝える。などの方針を決めた。

北部地区の総会では、①西淀川・淀川健康友の会が毎年開く「健康まつり」で歯科健診を積極的に取り組む。この中で、市民に早期治療・予防の必要性を訴え、歯科医院への受診を促していく。②会員のニーズに沿った講習会を企画する。③大阪市内の他地区と連携して大阪市政の諸問題に積極的に取り組んでいく。重点にした方針を確認した。

動の交流や大阪市に対する医療・福祉施策の要望を検討していく予定にしている。

大阪府下の子ども医療費助成制度一覧(通院)

(2010年度拡充予定分含む)

市町村	対象年齢	所得制限
大阪市	就学前	児童手当
堺市	中学卒業(7月1日から)	なし(7月1日から)
岸和田市	就学前(7月1日から)	児童手当
豊中市	就学前	児童手当
池田市	就学前(7月1日から)	児童手当
吹田市	就学前	児童手当
泉大津市	5歳未満(7月1日から)	なし
高槻市	就学前	児童手当
貝塚市	就学前(7月1日から)	なし(7月1日から)
守口市	3歳未満	児童手当
枚方市	就学前	なし
茨木市	小学2年	児童手当
八尾市	就学前	児童手当(0歳は所得制限なし)
泉佐野市	4歳未満	なし
富田林市	小学3年	なし
寝屋川市	就学前	児童手当
河内長野市	就学前	なし
松原市	就学前	児童手当
大東市	就学前	なし
和泉市	就学前	なし(7月1日から)
箕面市	就学前	なし
柏原市	就学前	なし
羽曳野市	就学前	なし
門真市	就学前(10月1日から)	なし
摂津市	就学前	なし
高石市	4歳未満	なし
藤井寺市	就学前	なし
東大阪市	就学前	なし
泉南市	4歳未満	なし
四條畷市	就学前(7月1日から)	なし
交野市	就学前	なし
大阪狭山市	就学前	なし
阪南市	4歳未満	なし
島本町	就学前	児童手当
豊能町	就学前	児童手当
能勢町	小学3年(4月1日から)	児童手当
忠岡町	就学前(10月1日から)	なし
熊取町	就学前	なし
田尻町	小学3年	なし
岬町	4歳未満	児童手当
太子町	就学前	なし
河南町	就学前	なし
千早赤阪村	就学前	なし

※所得制限の「児童手当」は、児童手当法特別給付を準用

子ども医療費助成

拡充願う運動が自治体動かす

堺市 府下初の中学卒業へ

協会調べ

子ども医療費助成制度の拡充を願う府民の声と運動を受け、制度の対象年齢を引き上げる自治体が広がっている。3月議

会では11市町が拡充を決めた(入・通院ふくむ)。堺市では、これまで就学の児童を助成対象としていたが、7月から入通院ともに中学卒業まで一気に引き上げる。中学生への助成は府下の自治体で初めて。府下で就学前

未達成の自治体は、わずか7市町に減少した。子ども医療費助成は、府の制度が3歳未満で、全国最低水準である。そのため、各自治体が独自で上乗せをして対象年齢

を引き上げている。協会は、子どもが安心して受診できるように毎年実施している大阪府との交渉の中で、一貫して助成拡充を要求。大阪社会

保障推進協議会とも共同して、各自自治体に年齢の引き上げを求めてきた。2008年に橋下知事が制度の改悪案を示した際に、署名や集会などに取り組み、府民の大きな声と運動で改悪をやめさせた。府民要求と結び

ついた協会の重層的な取り組みが、助成制度の拡大につながっている。【解説】医療費助成は子育てへの社会的支援として重要

な施策である。堺市が中学卒業まで引き上げる一方で、守口市は3歳未満となっており、自治体間格差が深刻になっている。助成制度の抜本的拡充のためには、本来、国

や大阪府が責任を果たすべきだ。群馬県や東京都では中学卒業まで助成対象になっており、助成額の2分の1を都・県が補助している。34道府県は就学前児童への助成を

大阪府2010年度予算案のポイント④生活より大企業支援 経済不況による危機的な府民の暮らしを反映するように、マスメディアの世論調査では府政の優先課題として「景気対策」や「医療・福祉の充実」が上位を占めている。

しかし、府の新年度予算は、不況で苦しむ府民生活を下支えする視点に乏しい。橋下知事が特に力を入れているWTCへの府庁舎移転や伊丹空港の廃止、道州制の導入は、府民の願いとは掛け離れたものばかりだ。予算審議を通じて橋下知事は「大企業が国際競争力

をつけるように支援するのが行政の役割」と主張。大型開発を進め、大企業奉仕を強く打ち出している。

大開発を「起爆剤」にして、大企業を呼び込めば、府民や中小企業が潤うという手法は、5兆円もの借金を重ねた従来の府政運営と何ら変わっておらず、すでに破たんが証明されている。

いま府政に求められているのは、社会保障を充実させ、府民の暮らしを足元から支え、内需主導で大阪経済を活性化することだ。そのためには、大開発優先という「聖域」にメスを入れなければならない。(おわり)

求人 ハーモニックにおまかせ下さい

歯科医師 衛生士 助手 技工士

優秀な人材をご紹介します

常勤、アルバイト、パートに関わらず人材採用のお手伝いをさせていただきます。弊社にて事前に面接済の求職者の中からご希望の条件と合う方を探し、ご紹介致します。

ホームページ <http://harmonic-net.co.jp>

24時間受付 お気軽に電話下さい

株式会社 **ハーモニック** (和田精密グループ)

フリーコール イーしごと
TEL 0800-111-4510
FAX 06-6393-3232
e-mail: info@harmonic-net.co.jp

担当: 市場
532-0002 大阪市淀川区東三国1丁目12-15
辻本ビル7F
有料職業紹介業 27-ユ-300406
一般労働者派遣業 般27-060054

① 求人票送付 → ② 求職者が求職票送付 → ③ マッチング (ハーモニックにて) → ④ 面接 → ⑤ 採用 / ⑥ 不採用

※求人内容によりましてはご紹介が難しい場合がございますので予めご了承ください。